車外画像データの消防活動への利用可能性に関する実証実験

■ 実証実験の共同実施者

川崎市消防局

■ 実証エリア

川崎市消防局管内

■ 取得するデータ

当実証実験への参加にご同意いただいた、川崎市消防局管内を走行する法人契約車両に搭載されたドライブレコーダーより、車外の画像データ（動画形式）を取得します。

■ データを取得する期間

2026 年 3 月～2027 年 3 月

■ 利用目的

1．車外画像データの消防活動への利用可能性についての検討、及び車外画像データを消防活動のために利用するシステムの開発に利用するため。

例：火事・災害発生時、119 通報で取得した情報だけでは不十分な災害地点の情報を、ドライブレコーダーより取得した画像でリアルタイムに補完することによる、より迅速で適切な消防活動に繋げるための検討

2．当社の交通事故防止活動、及び交通事故防止に関連した当社の製品・サービスの品質向上及び研究・開発に利用するため。

■ 第三者提供

当社は、取得した車外画像データを、実証実験の共同実施者である川崎市消防局に以下の通り提供します。

- 提供するデータ： 車外画像データ（プライバシーに配慮した処置を施した上で、動画形式で提供します。）
- 提供先における利用目的：車外画像データの消防活動への利用可能性についての検討のため
- 提供方法：専用のシステムを介し、一時的に閲覧を可能にする形で提供

上記のほか、当社は、警察・裁判所・政府機関などからの強制力を伴う法的な要請に基づく場合に、第三者に提供することがあります。

■ データを保管する期間

2026 年 3 月～2027 年 3 月に取得したデータ：2026 年 3 月～2027 年 4 月

※取得した車外画像データのうち、今後の開発に必要となる一部のデータに限って、上記の保管期間を超えて保管・利用することがありますが、不要になった場合すみやかに削除いたします。
※川崎市消防局はデータを保管しません。

■ 個人情報保護・プライバシー尊重への取り組み

この実証実験で当社が取得する車外画像データには、歩道や道路脇を歩く人や、前方や隣接する車線を走行する車両のナンバーなどが映り込む可能性があります。トヨタはこの車外画像データを、個人情報として、個人情報保護法その他の関連する法律を順守して取り扱います。また、映り込んだ方のプライバシーを尊重するための取り組みを行っています。

当社は、映り込んだ方の個人情報保護・プライバシーの尊重のために、以下の対応をしています。

- 車外画像データの取り扱いに関する情報の適時適切な公表（本お知らせ）
- 車外画像データに対するアクセス制限やアクセスログの管理
- 車外画像データに映り込む人や車両のナンバーを個別に検索できない形式での保管
- 車外画像データに映り込んだ人や車両について個別に追跡したり、その行動特性や移動傾向などを分析したりすることの禁止
- 川崎市消防局へ開示する際にプライバシーに配慮した処置を実施

当社の取り組みについて、映り込む可能性のある皆様にご理解いただけるよう、これからも十分な説明や対応に努めてまいります。

（初版：2026 年 2 月 27 日）